



# 全国一般評議会

## 闘争情報

No.239

2013. 3. 13

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX03-5210-7422-5

### つながろうフクシマ！

## 3. 9 さよなら原発大集会・デモ

### さよなら原発大集会に1万5千人が結集

2011年3月11日の東日本大震災・東京電力福島第1原発事故から2周年を前に、3月9日、東京・明治公園でノーベル賞作家の大江健三郎さん、ルポライター鎌田慧さん、作家の落合恵子さんらの文化人やミュージシャンといった著名人の呼びかけのもと「さよなら原発1千万市民の会」主催による「つながろうフクシマ！ さようなら原発大集会」が東京・明治公園で開催された。集会には、全国各地から1万5千人が結集した。全国一般各地方労組の仲間も自治労各県本部や各県平和センターの隊列に入り集会に参加した。



<1万5千人が結集し、明治公園を埋め尽くす>

また、3月9～10日にかけては、「フクシマの事故を風化させない」と願う人々によって、日本全国各地、世界の国々で脱原発の集会やデモが展開された。「さよなら原発1千万市民の会」によると、3月9日の開催は確認されているだけで日本の19の地域で脱原発の行動が展開されていることの紹介がされた。

「さよなら原発大集会」では、大江さんからは、「福島原発事故がなかったかのようにしようとしている人々と闘う」との決意が語られ、作家の沢地久枝さんからは、「福島原発事故を二度と起こさないために、私たち一人ひとりが考えることが、世直しにつながる」との訴えがされるなど、多くの呼びかけ人からの力強いメッセージが集会参加者に送られた。この集会の様子は全世界にも伝えるために、集まったカンパを使い、上空にヘリコプターを飛ばして、記録に残し、さまざまな場に放映していく企画もされた。

### 一集会後は、二コースに分かれてデモ行進を行い、道行く人々に脱原発をアピール



<シュプレヒコールをしながら、デモ行進>

集会後は、Aコース（渋谷コース）とBコース（代々木コース）の二コースに分かれてデモ行進を行った。

「原発はいらない」「原発を即時廃止しろ！」「政府は責任を取れ」「再稼働を許すな」と大きな声でのシュプレヒコールと横断幕やプラカードを持ち、沿道の人たちに呼びかけながら、自治労の隊列は、明治公園を出発し、JR原宿駅前を通り、解散地点である渋谷区の代々木公園までの約4キロの道のりをデモ行進した。